

激震が走る中での中国戦略とリスク回避 事業強化、縮小、調整などの選択肢

世界経済の不透明感が増し、景気停滞感が続く中国において、多くの日系企業は、中国民営企業の急激な台頭による競争激化という厳しい事業環境に直面しています。大きく事業環境が変わり続け、かつ先行きの見通しが非常に難しい中、目の前の変化に対応できる組織体制への変革や意思決定の迅速化が求められています。

本セミナーでは、

- **現地法人が直面している課題の整理・・・事業面、税務面、人事・労務面**
 - **他社事例から学ぶ実務的対応**
 - **ローカル民営企業と「競争」から「協業」という新たな視点とリスク管理**
- といった戦略的かつ実務的な観点を交えながら、解説します。

コロナ後の混乱期を経て、多くの日系企業が足元の課題に対処しつつ、今後の方向性の見定めにも苦慮している中、いま取るべき対応について、中国経済エコノミスト、現地で日系企業と共に課題に取り組む専門家から、最新情報と今取るべきアクションへの示唆をお伝えいたします。皆様の意思決定の一助となることを願っております。

このような方にお勧め

- ✓ **本社・事業部にて中国事業を推進・管理する立場の方**
- ✓ **中国民営企業との「協業」を前向きに考えられている方**

内容

1.『中国経済動向と米中関係』

講師：伊藤忠総研 上席主任研究員 玉井芳野氏

2.『中国の事業環境変化に耐えうる組織への変革

～積年の課題に“**今**”取り組む』

講師：コチコンサルティング 畑伴子氏 李田正和氏

日時

東京

2025年7月16日（水）
15:00～17:00

場所

東京

AP東京丸の内 Room E・F
東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー 3F

形式

リアル開催のみ

定員

80名（先着順）

参加費

無料（事前申込制）

主催

日本商工会議所 / 東京商工会議所
協力：伊藤忠総研、コチコンサルティング

講師

2011年3月東京大学大学院総合文化研究科（国際社会科学専攻）修了。同年4月みずほ総合研究所（現・みずほリサーチ&テクノロジーズ）入社。中国経済の調査・分析に従事。19年5月Johns Hopkins University School of Advanced International Studies（国際経済、中国研究専攻）修了。同年6月よりみずほ総合研究所で中国・新興国経済の調査・分析に従事。21年8月より伊藤忠総研客員研究員。24年2月より伊藤忠総研主任研究員。25年7月より現職。



玉井芳野氏

伊藤忠総研 上席主任研究員

<https://www.itochu-research.com/ja/staff/>

西南学院大学商学部卒。〈株〉日本航空勤務後、上海交通大学にて中国語を修得。1997年から日系人材会社の中国法人創業、日本国内のグローバル人材紹介法人創業に携わる。2008年より大手国営人材企業との提携により日系企業中国事業の人事業務支援に従事。2012年1月、日系企業の人事支援を行うコチコンサルティング（上海）を立上げ、現職。中国における人事コンサルティング歴30年。



畑伴子氏

コチコンサルティング 総経理

1995年、同志社大学文学部英文学科卒業後、一般事業会社に就職しシンガポールとアメリカの現地法人に駐在。2000年、アーサー・アンダーセン・ジャパン（現あずさ監査法人）転職。国際本部で中国、北中南米、ヨーロッパ、中東などの地域を担当。2015年、KPMG中国の上海事務所へ駐在し、在中国の日系企業向けに営業およびコーディネーション業務に関与。直近では、組織再編、合併、会社清算などに絡む一般税務、関税、移転価格、人事、M&A、内部統制、リスク管理、不正対応などの業務に幅広く関与し中国で10年の実務経験を積む。2025年現職。



李田正和氏

コチコンサルティング 副総経理



<https://www.cochicon.com/>

コチコンサルティング ホームページ

お申し込みは東商ホームページから https://mypage.tokyo-cci.or.jp/event/detail.php?event_kanri_id=205605

※申込締切：7月9日（水）12:00（定員達し次第受付終了）

※東商マイページへの登録が必要です ※注意事項をご確認の上お申し込みください

＜お問い合わせ＞ 東京商工会議所 国際部

TEL：03-3283-7647

E-mail：Kokusai@tokyo-cci.or.jp

※ご記入いただきました情報は、当該セミナーに関する連絡・記録のために使用いたします。また、東京商工会議所からの各種情報提供のために使用する場合もございます。

